

11月の園だより

2022年
10月31日
養老町立
養北こども園

こども園では毎日の読み聞かせに加え、自由に絵本を手に取り見る時間や場所を設けたり、家庭に園文庫の貸し出しをしたりしています。では、絵本とのふれあいでどんな力が育つのでしょうか。

集中力が高まります

信頼できる大人が気持ちを込めて絵本を読むことで、子どもは絵本の世界に入り、夢中になってお話しの世界に浸れるようになり、これがやがて集中力アップにつながっていきます。また読み聞かせの習慣化で、子ども自身も生活の見通しをつけられるようになり、落ち着いていろいろな活動に集中して取り組むことができるようになります。

気持の安定につながります

安心できる大人と時間を共有することで、気持ちの安定につながり、絵本の時間が楽しかったと思えば、楽しい体験を共有できたことで、さらに互いの信頼度も高まり気持ちも安定していきます。

言葉の獲得ができます

読み聞かせを繰り返し行うことで、字は読めなくても耳から言葉を覚えていきます。その覚えた言葉を、その言葉の意味や使い方を理解し声のトーンやリズムまでも真似て話すようになり、徐々に言葉を獲得していき日常生活の中で使えるようになっていきます。また、自分の気持ちを言葉にして表現するのはとても難しいことですが、登場人物の表情と言葉を結び付け、気持ちの表現を獲得していきます。

コミュニケーション能力が付きま

絵本にはさまざまな物語があり、登場人物やキャラクターも様々です。登場人物の性格や言動を通して「どうしてこうなってしまったのかな」「どうすればよかったんだろう」などと、子ども自身が絵本の世界に入って考えることで、相手の立場にたって考えたり、共感したりできるようになっていきます。

絵本の読み聞かせを通してこのような発達が見られると共に、わくわく、ドキドキ、ハラハラなど言葉では言い表しきれないほどの『心が動く』体験していきます。また読み手にとっても、リラックス効果や癒し効果があるとされています。ぜひ毎日の生活に絵本を取り入れてみませんか。



絵本を2冊紹介します。保護者の方もきっと幼い頃に、園や家庭で読んでもらったのではないのでしょうか。どちらのお話も、言葉のやり取りを楽しみながらも、力を合わせたり、仲良くしたりすることなど、大切なことを子どもたちに教えてくれます。

『てぶくろ』はウクライナの民話で、『大きなかぶは』ロシアの昔話です。今二つの国で争いが起きていますが、この絵本のように、戦争などせず仲良く力を合わせれば、より良い世界をつくれるようになるというメッセージをこの本から感じることもできるのではないのでしょうか。



11月のわらい ・自分の思いを伝えたい相手の思いを聞きたいしながら一緒に遊ぶことを楽しむ。
・秋の自然物を使って、イメージをふくらませ工夫して遊ぶ。

11月の行事予定						
日	月	火	水	木	金	土
		1 安全点検 栄養士訪問(5歳児)	2 養北小学校就学時歯科検診 (5歳児組園児のみ)	3 文化の日	4 残高確認をお願いします	5
6	7 園外保育 (蛇持)	8 第1回日吉こども園 5歳児交流会	9	10 諸費振替 命を守る訓練	11 第2回おにぎりの日	12
13 ノーゲームデー 家庭ふれあいの日	14 ノーゲームデー	15 発育測定	16	17	18 町保護者会連絡協議会(会長) 英語で遊ぼう(5歳児)	19
20	21 園外保育 (祖父江)	22 第2回日吉こども園 5歳児交流会	23 勤労感謝の日	24 第2回 評議員会	25 11月生まれの 誕生会	26
27	28 園児職員全員 写真撮影 9:30~	29 保育参観(3歳児) 人形劇サークル (おっとめ座)	30	12/1 大垣養老高校来園	12/2 	12/4

9:20からです



行事について



○園外保育 蛇持方面7日(月) 祖父江方面21日(月)

秋見つけに園外保育に出かけます。秋の自然を感じながら、異年齢で手をつなぎ交通安全に気を付けて歩きます。水筒に肩掛け紐を付けてきてください。

○第2回おにぎりの日について 11日(木)

第1回目のおにぎりの日は園で自分でおにぎりを作って食べました。第2回目は、家でおにぎりを作って持ってきてください。具を何にするのか、いくつ持っていくのかなど、お子さんと相談して作れるといいですね。*給食のおかずは、あります。

○園児職員全員写真撮影 28日(月)

記念撮影を全体やクラス毎に行います。9:00までに登園しましょう。うさぎ・こあら・きりん組は制服を着て撮影します。またマスクを外して撮影することをご理解ください。

日吉こども園との5歳児交流会!



将来、高田中学校へ入学する養老こども園・日吉こども園・養北こども園の三園の5歳児が、町のスクールバスを利用し互いの園に行き交流をする『三園交流会』を行っていましたが、コロナ感染拡大の波を受け、令和2年度からは実施することができずになりました。

コロナ感染も落ちつき、いろいろな人とかかわる体験をさせてやりたいという思いから、まずは日吉こども園との交流をすることを計画しました。行事予定表にあるように11月は8日・22日(火)に、日吉こども園の5歳児と先生が養北こども園に来て、1日を一緒に過ごします。

同年齢の子同士、誘い合ったり、相手の思いや考えを聞いたり、自分の思いを伝えたりして、生活や遊びを共に楽しく過ごせるようにと願っています。「何組っていいのかな?」「何人の友達が来てくれるのかな?」今から楽しみにしています。お話を聞いてみてくださいね。



11月23日は勤労感謝の日です

働いている人に「ありがとう」という感謝の気持ちをもつ日です。世の中にはどんな仕事があるでしょうか?身近な大人はどんな仕事をしているのか子どもと話してみたり、散歩に出かけてどんな仕事があるか探検してみたりすると、たくさんの仕事が発見できますね。勤労感謝の日をきっかけに、いつも仕事を頑張っている人に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてみましょう。



11月の生活習慣キャンペーン

10月は、『親子で絵本を読もう』『お話をしよう』に取り組んでいただきました。どの家庭も絵本を読む楽しさが感じられ、楽しい親子の時間が作れたようですね。絵本を読みながら過ごす時間は親子共に安心感を得られ、普段とは違った特別な世界観に浸れる素敵な時間になります。また、集中力を養い、創造力や文章力、語彙力、人の話を聞く力が育ちます。絵本の読み聞かせをつづけることは、子どもが本を好きになり自ら文字に触れるきっかけや文字への興味につながるようになります。そこで、引き続き、

**「親子で絵本を読もう」「抱きしめ合おう」
に取組みます。**

一日1冊は絵本の読み聞かせをしましょう。そして、ギュッと抱きしめ、人の温かさを感じ安定感・安心感が保てるようにしましょう。

引き続き、水曜日と金曜日に絵本の貸し出しをします。絵本を通して様々な体験ができ、親子のふれあいができるといいですね。

お家の人と、楽しい絵本の時間をつくりましょう。



12月の行事予定

- 1日(木)安全点検・大垣養老との交流
- 2日(金)第3回おにぎりの日
- 5日(月)~8日(木)個別懇談(きりん組)
- 6日(火)ひびきあい集会
- 8日(木)大垣養老との交流
- 9日(月)命を守る訓練
- 10日(火)~18日(日)町美術展(町民会館にて)
- 12日(月)~14日(水)希望懇談(きりん組以外)
- 15日(木)発育測定・栄養士訪問(3~5歳児)
- 16日(金)12月生まれの誕生会
- 19日(月)保育参観(うさぎ・きりん組)
- 20日(火)保育参観(ひよこ・りす・こあら組)
- 両日とも14:30~15:45
- 22日(火)英語で遊ぼう
- 23日(金)クリスマス会
- 26日(月)2学期終わりの会
- 25日(土)1号認定児冬休み
- 29日(木)~1月3日(火)

年末年始休業日

令和5年1月10日(火)第3学期始めの式

令和5年の干支は何かな?ぴよんぴよん!

